

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度			
基本目標	5	自然環境を守り未来へつなぐまち					
取組方針	1	緑を守り育て、まちを美しくしよう					
取組分野	1	緑のまちづくり					
施策主管部局	都市建設部						
担当課	産業振興課		公園緑地課				

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
市民1人当たりの都市公園面積	16.43m ²	16.51m ²	16.64m ²	16.43m ²	16.43m ²	16.43m ²	16.43m ²

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 緑化景観の創出

昨年度実施結果	課題
公共施設や民間施設の緑化推進のためあいち森と緑づくり 都市緑化推進事業を活用し、住民参加緑づくり事業、緑の街 並み推進事業に都市緑化推進事業補助金を交付しました。	都市緑化推進事業補助金をより有効活用してもらえるよう 周知を継続的に行う。

(2) 緑地の保全

昨年度実施結果	課題
里山、鎮守の森の保全を図るため、緑化指定地区17箇所、 49,000m ² について、各行政区の保全活動に対し報奨金を 交付しました。	今後も各行政区による樹木保全活動を継続的に支援する。 下草刈りや枝払いなどの保全活動に対して報奨金を交付し ているが、近年は樹高の高い木や老木などの対処に対して の相談が増えている。

(3) 公園・緑地の維持管理

昨年度実施結果	課題
公園利用者の安全を図り、緑地の景観を維持するため公園 緑地等の維持管理業務委託などを発注し、公園緑地等の維 持管理を行いました。	労務費等の高騰により、維持管理費の増大が課題となっ ている。また既存の公園においては老朽化している施設の更新 の検討も必要と考えている。

(4) 公園・緑地の整備促進

昨年度実施結果	課題
三好公園では整備工事を行いました。また三好公園や福谷 公園等では事業用地の取得を行いました。	未整備の公園の早期整備が課題となるが、国・県などの補助 金で依存財源を確保しつつ、計画的な整備を進めていきたい。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 複数中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	・福谷公園の整備を早期に事業完了できるよう推進していく。 ・三好公園樹木対策基本計画に基づき、樹木医による診断を実施し、樹木対策工事を 推進していく。 ・(仮称)荒畠公園の都市計画決定など整備に向けた事業推進に努める。

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	5	自然環境を守り未来へつなぐまち				
取組方針	1	緑を守り育て、まちを美しくしよう				
取組分野	2	環境美化				
施策主管部局	市民経渉部					
担当課	生活環境課					

1.目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
1日1人当たりのごみ排出量(家庭系)	512g	498g	482g	487g	485g	482g	480g 以下

2.主な取組の評価(DO・CHECK)

(1)家庭ごみの発生抑制と分別の推進

昨年度実施結果	課題
燃やすごみ週2回、プラスチック資源週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源月1回、粗大ごみ週1回を計画的に収集した。 リサイクルステーションで資源回収を行った。	資源の回収品目を増加する等ごみの減量化を進める必要がある。また、新焼却施設建設に向けて、住民の理解を求める必要がある。

(2)環境美化の推進

昨年度実施結果	課題
環境美化活動を行う団体などに対して、資材の提供やごみの回収を行った。	環境美化活動を行う団体が年々減少している。

(3)不法投棄防止対策の推進

昨年度実施結果	課題
不法投棄防止に係る看板の配布及び設置をしました。また、未然防止のため空き地の所有者へ草刈りなどの依頼を行い適正管理をお願いしました。	不法投棄を未然に防止するため、不法投棄の監視・パトロール等を行う必要がある。

(4)犬・猫死体処理

昨年度実施結果	課題
道路上で死亡した飼い主が不明の犬・猫等の死体処理を業者へ委託し、火葬及び埋葬しました。	対応できる業者が限られており、夜間の対応ができないない。

(5)地域生活排水路対策の推進

昨年度実施結果	課題
地域の生活排水路の清掃活動に対して、補助金等の支援を行いました。	地域住民が生活排水路を清掃していくことに対して、現在の補助金額だけで実施していくことが難しくなってきている。

(6)不燃物埋立処分場の管理運営

昨年度実施結果	課題
一般家庭から発生するコンクリートがらの埋立処分を行った。	無人の施設であるが、夏季の草刈り等で管理に人手がかかる

昨年度実施結果	課題

3.結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 複進中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	令和7(2025)年度から剪定枝粉碎機の貸出しを行い、ごみの減量化を図る。